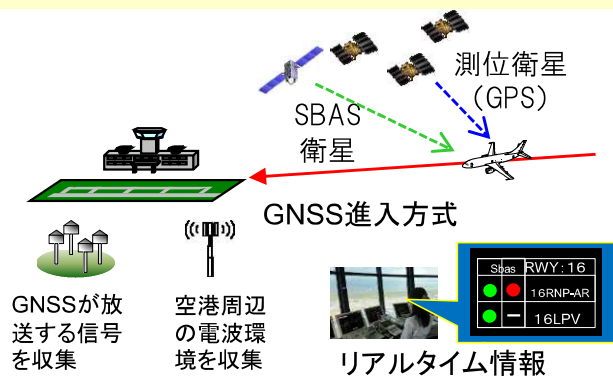


【実現施策の概要】 GNSS: Global Navigation Satellite System

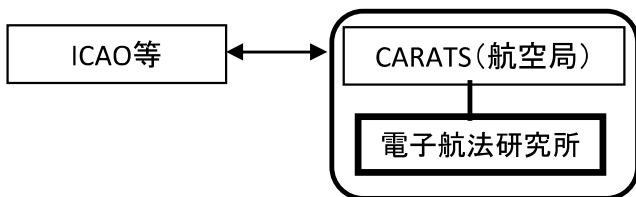
○ICAO国際基準に適合するGNSS(衛星航法システム)監視装置を導入し、安全なPBN(性能準拠型航法)運航を提供する。



■ GNSS監視のコンセプト

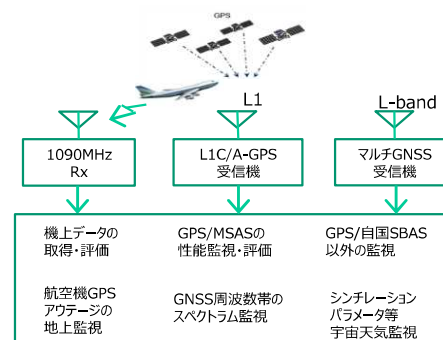
【研究の実施概要】 2016～2017年度

- ・設定課題・目標 GNSS監視のコンセプト提案
- ・研究テーマ名【GNSS監視に関する研究(ENRI: 坂井 丈泰)】
- ・研究実施体制 下記参照。運営交付金による事業

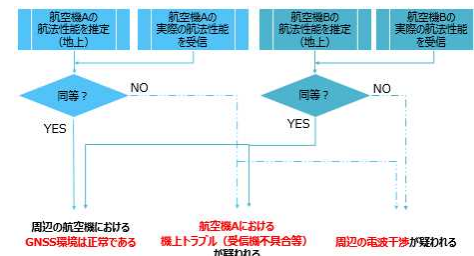


【成果還元の内容】

○ 地上でGNSSの性能を監視する技術が装置に反映され、福岡FIRにおけるGNSS監視装置の導入を可能とした[2017年度: 航空局が装置契約、2018年度: 装置製造、2020年度: 運用開始予定]



GNSS監視装置の機能要件



GNSSアウトエージ検出
の新方式

【ENRI開発技術の反映内容】

- ①研究用実験システムを通して、ICAO国際基準の要求を実現するGNSS監視の機能要件を提案し、装置仕様に反映された。
- ②機上の航法性能情報を監視することで、GNSSアウトエージを即時検出する新方式を提案し、装置仕様に反映された。

【WEB参照先】 電子航法研究所 年報

https://www.enri.go.jp/info/nenpou/nenpou_index.htm

【問合せ先】

(施策に関する問合せ) CARATS事務局

国土交通省 航空局 交通管制部 交通管制企画課 03-5253-8111(内線51104・51106)

(研究に関する問合せ) 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

電子航法研究所 研究統括監督

0422-41-3432